

■ 背景

- 人口減少 → **職員不足**
- **厳しい財政事情** / 増大する社会保障費
- 公共施設 / インフラの老朽化
- コロナウイルスによる **社会環境変化とのギャップ**
- **複雑多様化する市民ニーズ**への対応



■ 課題

- 従来の**市民サービス維持 / 価値創造が困難**
- 職員の**労務環境の改善が急務** / 職員の**情報リテラシーが著しく低下**
- 頻発化する**災害への対応と備え**

■ 今後目指す方向性

どこからでもアクセス可能なデジタル環境を整備し、職員のワークスタイルを変革することによって、生産性向上と組織の体質改善を図る

時間や場所に
囚われない
フット軽スタイル

待つ → 赴く
徹底的な
現場主義

働き方を
選択できる
柔軟な組織

市民や地域に寄り添う*身近な市役所*

■ 概要

■ R6 | デジタル環境再構築 実証実験

インターネット/業務システムにアクセス可能なモバイル端末やコラボレーションツールを準備し、特定の部署毎に**実証実験**を行う（職員50名）

テクノロジーを活用してワークスタイルを変革する3ステップ



■ 将来展望

- R7 実証実験を踏まえ、組織全体で導入 / 端末更新を検討
- R8- 内部情報系システムの更新 着手 / ネットワーク再構築 着手
- R10 ワークスタイル変革プロジェクト 完結

職員の環境 / 意識が変われば街が変わる

